

## WG 活動報告

### 10: 悪性リンパ腫(ML)【成人】

#### 1. WG メンバーリスト

氏名	所属	診療科
責任者 鈴木 淳司	島根大学医学部附属病院	腫瘍・血液内科
金 成元	国立がん研究センター 中央病院	造血幹細胞移植科
尾関 和貴	愛知県厚生農業協同組合連合会 江南厚生病院	血液・腫瘍内科
近藤 英生	岡山大学病院	血液・腫瘍内科
伊豆津 宏二	国家公務員共済組合連合会 虎の門病院	血液内科
鈴木 律朗	名古屋大学大学院医学系研究科	造血細胞移植情報管理・生物統計学
加藤 春美	愛知県がんセンター中央病院	血液・細胞療法部
小川 啓恭	兵庫医科大学病院	血液内科
加藤 光次	九州大学病院	血液腫瘍内科
賀古 真一	自治医科大学附属さいたま医療センター	血液科
水田 秀一	藤田保健衛生大学病院	血液内科・化学療法科
森島 聡子	藤田保健衛生大学病院	血液内科・化学療法科
名和 由一郎	愛媛県立中央病院がん治療センター	血液内科
横山 寿行	独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター	血液内科
田地 浩史	愛知県がんセンター中央病院	血液・細胞療法部
矢野 真吾	東京慈恵会医科大学附属病院	腫瘍・血液内科
田野崎 隆二	国立がん研究センター 中央病院	輸血療法科
吾郷 浩厚	島根県立中央病院	血液腫瘍科
森 毅彦	慶應義塾大学病院	血液内科
酒井 リカ	(独)神奈川県立病院機構 神奈川県立がんセンター	腫瘍内科
石田 文宏	信州大学医学部	保健学科 病因・病態検査学
池田 宇次	静岡県立静岡がんセンター	血液・幹細胞移植科
朝倉 義崇	日本赤十字社 沖縄赤十字病院	血液内科
鈴木 達也	国立がん研究センター中央病院	血液腫瘍科
千原 大	愛知県がんセンター研究所	疫学予防部
多田 耕平	国立がん研究センター中央病院	血液腫瘍科・造血幹細胞移植科
坂本 佳奈	自治医科大学附属さいたま医療センター	血液科
青木 一成	京都大学大学院医学研究科	血液・腫瘍内科学
今田 和典	小倉記念病院	血液内科
高橋 勉	島根大学医学部附属病院	腫瘍・血液内科
三橋 健次郎	東京女子医科大学病院	血液内科
吉田 功	独立行政法人国立病院機構 四国がんセンター	血液腫瘍内科
青木 智広	名古屋第二赤十字病院	血液・腫瘍内科
神山 祐太郎	東京慈恵会医科大学附属病院	造血細胞治療センター

## 2. 承認研究の進捗状況(2013年1月-12月 ※JSHCT2014を含む)

10-1	「濾胞性リンパ腫の造血幹細胞移植の後方視的研究」 PI:伊豆津宏二
<p>学会発表: 済(WG 研究業績一覧参照)</p> <p>論文業績:</p>	
10-2	「悪性リンパ腫自家移植後再発に対する同種移植の有効性の検討 — 一元化データを用いた解析 —」 PI: 吾郷浩厚
<p>学会発表: 済(WG 研究業績一覧参照)</p> <p>論文業績: なし</p>	
10-3	「節外性NK/T細胞リンパ腫、鼻型(ENKL)の移植成績」 PI: 鈴木律朗
<p>学会発表: 済(WG 研究業績一覧参照)</p> <p>論文業績: 投稿中</p>	
10-4	「リンパ腫の組織型別・病期別移植成績」 PI: 伊豆津宏二
<p>学会発表: 済(WG 研究業績一覧参照)</p> <p>論文業績: なし</p>	
10-5	「ホジキンリンパ腫に対する造血幹細胞移植の後方視的検討」 PI: 賀古真一
<p>学会発表: 済(WG 研究業績一覧参照)</p> <p>論文業績: 投稿中</p>	
10-6	「移植前B型肝炎、C型肝炎ウイルスの感染状態が悪性リンパ腫の移植成績および有害事象に及ぼす影響」 PI: 加藤春美
<p>学会発表:</p> <p>加藤春美, 他. 移植前肝炎ウイルスの有無がリンパ腫の移植成績に及ぼす影響—JSHCT 成人悪性リンパ腫 WG からの報告— 第75回日本血液学会総会(2013年10月11日-13日), 札幌</p> <p>Harumi Kato, et al..Hepatitis B and C Virus Infections Are Not Associated With Worse Clinical Outcomes After Autologous Stem Cell Transplantation: On Behalf Of The Adult Lymphoma Working Group of the Japan Society for Hematopoietic Cell Transplantation. 55th ASH Annual Meeting, New Orleans, LA, USA. Dec. 7-10, 2013.</p> <p>論文業績: なし</p>	
10-7	「高齢者びまん性大細胞型B細胞リンパ腫の造血幹細胞移植の後方視的研究」 PI: 千原大
<p>学会発表:</p> <p>Dai Chihara, et al. High-dose chemotherapy with ASCT for elderly patients with relapsed/refractory DLBCL: a retrospective analysis from the Adult Lymphoma Working Group of the Japan Society for Hematopoietic Cell Transplantation. 12th International Conference on Malignant Lymphoma (12-ICML), Lugano, June 19-22, 2013</p> <p>論文業績:</p> <p>Dai Chihara, Koji Izutsu, Eisei Kondo, Rika Sakai, Shuichi Mizuta, Kenji Yokoyama, Hiroto Kaneko, Koji Kato, Yuichi Hasegawa, Takaaki Chou, Hiroyuki Sugahara, Hideho Henzan, Hisashi Sakamaki, Ritsuro Suzuki, Junji Suzumiya. High-dose chemotherapy with autologous stem cell transplantation for elderly patients with relapsed/refractory diffuse large B-cell lymphoma: a nationwide retrospective study. Biology of Blood and Marrow Transplantation (in press).</p>	
10-8	「縦隔(胸腺)大細胞型B細胞性リンパ腫に対する造血幹細胞移植の後方視的研究」 PI: 近藤英生
<p>学会発表:</p> <p>Kondo E, et al.. High dose chemotherapy with autologous stem cell support for Primary Mediastinal large B-cell Lymphoma: a retrospective analysis from the Adult Malignant Lymphoma Working Group of the Japan Society for</p>	

Hematopoietic Cell Transplantation (JSHCT). 12th International Conference on Malignant Lymphoma (12-ICML), Lugano, June 19-22,2013

論文業績:なし

10-9 「中枢神経原発リンパ腫に対する造血幹細胞移植の後方視的研究」 PI:近藤英生

学会発表:

Eisei Kondo, et al. High dose chemotherapy with autologous stem cell support for primary CNS lymphoma: a retrospective analysis from the Adult Lymphoma Working Group of the Japan Society for Hematopoietic Cell Transplantation (JSHCT). 18th Congress of the European Hematology Association. Stockholm, Sweden, June 13-16, 2013

論文業績:なし

10-10 「自家末梢血幹細胞移植前処置が悪性リンパ腫の移植後予後に及ぼす影響に関する研究」 PI:水田秀一

学会発表:未

論文業績:なし

10-11 「血管内大細胞型 B 細胞リンパ腫における造血幹細胞移植の意義についての検討」 PI:加藤光次

学会発表:未

論文業績:なし

### 3. 会議開催記録(2013年1月-12月)

日時	場所	会議内容
2013/3/7 (平成24年度第3回)	金沢県立音楽堂	成人リンパ腫WGの責任者に鈴木淳司が継続することが報告された。WGの活動を活性化するために若い先生方の参加を募ること、以下に上げるような新規のテーマについて議論がされた。菌状息肉症、セザリ-症候群に関する後方視研究、代表的な大量化学療法レジメンごとの自家移植の治療成績の比較、blastic plasmacytoid dendritic cell neoplasm (BPDCN)、Anaplastic large cell lymphoma について、Enteropathy-associated T-cell lymphoma などのその他稀少な T 細胞リンパ腫、Aggressive lymphoma vs ATLL、感染症や NRM などの特徴の比較、PCNSL に対する自家移植、自家移植後の CNS relapse についての解析、IVLBCL の研究、Double hit lymphoma の移植成績に関する研究。

### 4. メーリングリストによる意見交換 (メーリングリスト開設から 2013年12月末時点まで)

( 956 )回

### 5. WG の今後の活動方針・抱負など

メンバーも34名になり、若い先生方が増えてきました。その先生方が新しい研究テーマを出され、WG全体に活気がでてまいりました。立案されました研究テーマが発表され、論文化されるようにWGのメンバー全員でやっていけるようにしたいと考えております。とにかく発言しやすい、若い先生方もものびのびとやれるようなWGにしたいと考えていますので、成人リンパ腫の移植治療に興味のある先生はご参加ください。また、昨年も抱負とさせていただきますが、このWGを母体として前向き研究ができるような体制づくりもしたいと考えていますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。